

商品・工法名称	放射性物質汚染水の簡易浄化システム
商品・工法の分類	□瓦礫処理、□津波堆積物、■除染作業、□除染仮置き、□除染中間仮置き、□除染最終処分、□特定廃棄物、□放射性物質・新設処分場、□放射性物質・既設処分場リニューアル、□その他
商品・工法概要	家庭や町内の排水ピット等に溜まった放射性物質汚染水を簡易的に浄化し、捕集した放射線物質を安全に回収出来る簡易システム
商品規格・概略図等	<p style="text-align: center;"><b>&lt;除染剤入袋&gt;</b></p>  <p style="text-align: center;"><b>&lt;除染剤回収箱&gt;</b></p>  <p>「フェロシアン化鉄入り 放射線汚染水除染剤」 → 「X線遮断機能 (JIS 合格) ピット等に沈めて使用」 「高比重シート貼付回収箱」 [規格] フェロシアン化鉄+ゼオライト 造粒材 100 g入りきんちゃく袋 概算価格 @5,000 円／袋 X線遮断機能 (JIS 合格) 高比重シート付き回収ケース サイズ 300 x 300 x 300 ポリカーボネート製 概算価格 @30,000 円／箱</p>
使用・施工条件 適応場所など	施工適応場所・・・各家庭、町内、病院、学校等の排水ピット 使用方法・・・①除染剤入り袋を排水ピット数日沈め放射線物質を吸着 ②X遮断機能ある弊社提案回収箱に入れて回収
その他必要資材	汚染水の効果的吸着に、ランシールマット等必要
使用・施工上の留意点	・河川等の水が常に流れている場所には向き ・高圧洗浄作業等で流れ出た水が溜まった場所等が適合
維持管理	・1週間に1回放射線線量を確認し、流れ込む放射線数値が上がれば再度除染袋を使用
経済性	・必要な時に必要な箇所だけ作業出来るため、経済性に優れる。
参考文献	・社団法人 日本原子力学会 バックエンド部会 吸着 DATA 非ゼオライト系無機イオン交換体
問合せ先	東洋紡績株式会社 スポンジ事業部 担当石川、奥村 東京都品川区東五反田 2-10-2 東五反田スクエア 電話 03-6422-4858 FAX03-6422-4838 <a href="mailto:yuji_okumura@toyobo.jp">yuji_okumura@toyobo.jp</a> <a href="mailto:masahiro_ishikawa@toyobo.jp">masahiro_ishikawa@toyobo.jp</a>